

1) 海外と日本のインフルエンザワクチン接種回数比較

WHO方式	生後6か月～9歳未満：初回は2回、今までに接種していれば1回 9歳以上：1回
アメリカ CDC方式	生後6か月～9歳未満：初回は2回、今までに2回以上接種していれば1回 9歳以上：1回
日本方式	生後6か月～13歳未満：2回 13歳以上：1回

・WHO、CDCともに9歳以上は1回接種でも十分な中和抗体の産生が得られるというデータあり

2) インフルエンザワクチン効果 (フルービック HA® 阪大微研)

中和抗体 (ウイルスの病原性を抑える作用のある抗体) に注目

生後6か月～3歳未満

3歳～13歳未満

	測定時期	HI抗体価 ^(注1)			中和抗体陽転率 ^(注2)
		抗体陽転率	GMT変化率	抗体保有率	
A/カリフォルニア/7/2009 (H1N1)株	1回目接種後	26.5% (9例)	2.9	29.4% (10例)	58.8% (20例)
	2回目接種後	58.8% (20例)	5.4	58.8% (20例)	85.3% (29例)
A/ビクトリア/210/2009 (H3N2)株	1回目接種後	38.2% (13例)	4.4	38.2% (13例)	44.1% (15例)
	2回目接種後	76.5% (26例)	9.0	76.5% (26例)	73.5% (25例)
B/プリズベン/60/2008株	1回目接種後	26.5% (9例)	2.1	26.5% (9例)	29.4% (10例)
	2回目接種後	44.1% (15例)	3.9	44.1% (15例)	44.1% (15例)

	測定時期	HI抗体価 ^(注1)			中和抗体陽転率 ^(注2)
		抗体陽転率	GMT変化率	抗体保有率	
A/カリフォルニア/7/2009 (H1N1)株	1回目接種後	73.5% (25例)	7.7	76.5% (26例)	88.2% (30例)
	2回目接種後	79.4% (27例)	8.0	79.4% (27例)	88.2% (30例)
A/ビクトリア/210/2009 (H3N2)株	1回目接種後	85.3% (29例)	6.8	97.1% (33例)	82.4% (28例)
	2回目接種後	88.2% (30例)	7.4	97.1% (33例)	88.2% (30例)
B/プリズベン/60/2008株	1回目接種後	44.1% (15例)	3.7	58.8% (20例)	50.0% (17例)
	2回目接種後	55.9% (19例)	4.5	67.6% (23例)	52.9% (18例)

- ・3歳未満では1回接種では抗体産生が不十分
- ・3歳以上では1回接種でも抗体産生はほぼ十分

3) はしもとキッズクリニックの接種回数

当院方式	生後6か月～3歳未満：2回 3歳～9歳未満：昨年1回でも接種していれば1回、していなければ2回 9歳以上：1回
------	---